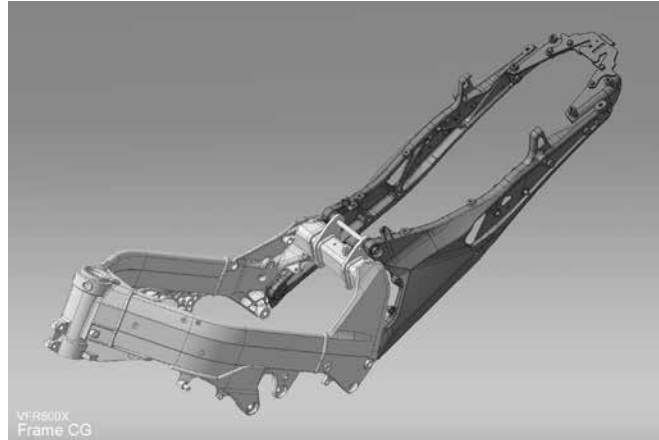


●メインフレーム、シートレール<VFR800F と共通>

VFR800X のフレームは、アルミツインチューブ式のメインフレームを採用し、シートレールとスイングアームを新たに設計しました。

シートレールにはアルミダイキャスト製を採用。タンデム走行も考慮して各部の肉厚を吟味しながら剛性の最適化を図り、シート回りをスリム化することで足着き性にも配慮しました。

■フレームCG

**●スイングアーム、ラジエーター、マフラー<VFR800F と共通>**

スイングアームは、VFRシリーズのアイデンティティを継承する片持ち式プロアームを採用しながら、形状を一新。アーム部をスーパースポーツタイプと同形式のやぐら型とすることで、ねじれ方向の剛性バランスを最適化し、高速巡航時の安定感とワインディング走行時の軽快感に配慮したハンドリングとしました。さらに、スリムな V4 エンジンを搭載した引き締まった車体を表現するために、小型化してコア密度を上げるなどで冷却効率を向上させたラジエーターの搭載位置を、サイドからフロントへ変更。同時に、RVF RC45 でも採用した上下2分割配置とすることで、冷却性能とスリムな外観を両立させ、車体取り回し感の向上にも寄与しています。

1 本出しのマフラーは、車体中心部に近くにレイアウト。リアフレームの軽量化との相乗効果でマスの集中化を図り、軽快でリニアな操縦感を向上させました。

■スイングアームCG

